



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「オクラの生産量」と「切り花の年間消費額」です。



オクラの生産量

検索 



切り花の年間消費額

検索 



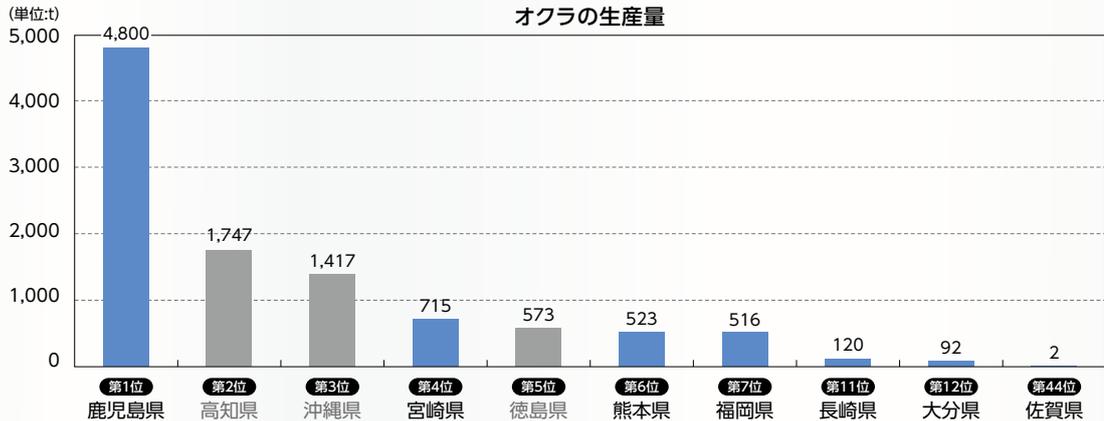


オクラの生産量

今年の夏は、国内の最高気温が6年ぶりに更新され、福岡市、鹿児島市、宮崎市では7月の平均気温が明治時代の観測開始以来最も高くなる等、九州でも記録的な猛暑となりました。

疲れが出やすいこの時期、夏バテ対策として食欲がない時でもツルッと食べられるオクラが旬です。カルシウム・鉄・カロチン・ビタミンC等が多く含まれ、夏バテ予防に最適です。オクラは寒さに弱い為、温暖な地域での生産が盛んで、その生産量は鹿児島県が全国1位を誇ります。

こまめな水分補給に加え、オクラのネバネバパワーで、今年の残暑も乗り切りましょう。



(出所：農林水産省「平成22年産地域特産野菜生産状況」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

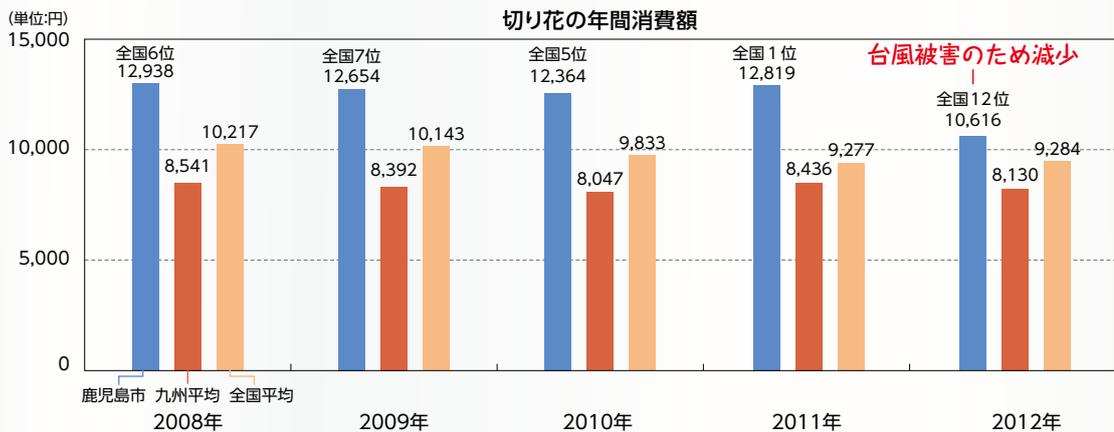


切り花の年間消費額

全国の切り花の年間消費額（1世帯あたり）は、年々減少傾向にあります。一説には、子供の頃に花と触れ合う機会が減り、花への興味が薄れていることが要因の一つだと言われています。

鹿児島市は2011年に切り花の年間消費額が全国第1位となる等、全国有数の切り花消費地であるとともに、年間生産額においても、全国5位（2011年）と上位に名を連ねています。

お盆・春秋の彼岸に限らず、一年中墓前に花を供える文化が今もなお根付いています。多くの偉人達を輩出した鹿児島の誇れる習慣です。



(出所：総務省「家計調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

生産活動は、自動車向け特殊鋼が増産となる等、緩やかな持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、消費税増税を意識した着工により5ヵ月連続で前年を上回りました。大型小売店販売額も主力の飲食料品が前年を上回る等、堅調に推移しています。

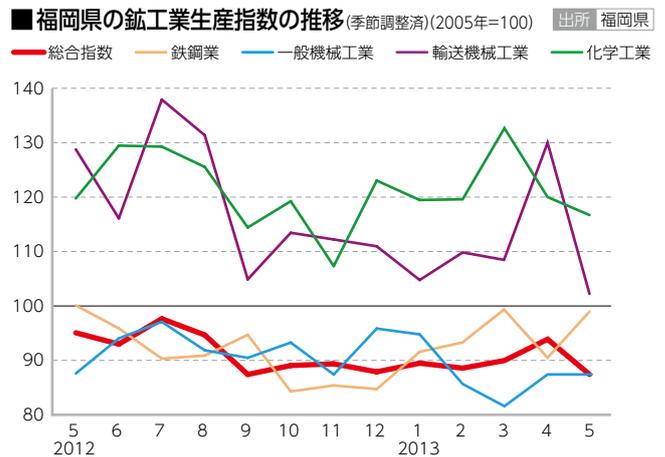
福岡県の景気は、好調な公共工事に加えて、消費や住宅建設も堅調に推移する等、回復の動きが広がりを見せており、持ち直しの動きが続いています。

(松永 圭史)

1.生産活動 | 特殊要因で一部に減産あるも、緩やかな持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は88.2と前月比6.3%低下しました。

主要業種では、一部工場の一時的なトラブル停止という特殊要因により普通自動車が減産となり、輸送機械が低下するも、自動車の受注自体は堅調に推移しており、自動車のパーツであるめっき鋼材や特殊鋼等の生産が増加した鉄鋼が上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが続いています。



2.大型小売店 | 堅調に推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比4.7%増の561億円となりました。

夏物衣料品が好調だったことに加え、主力の飲食料品も前年を上回っており、消費は堅調に推移しています。





3.住宅建設 | 堅調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、3,486戸と前年同月比7.7%増加し、5ヵ月連続で前年を上回りました。

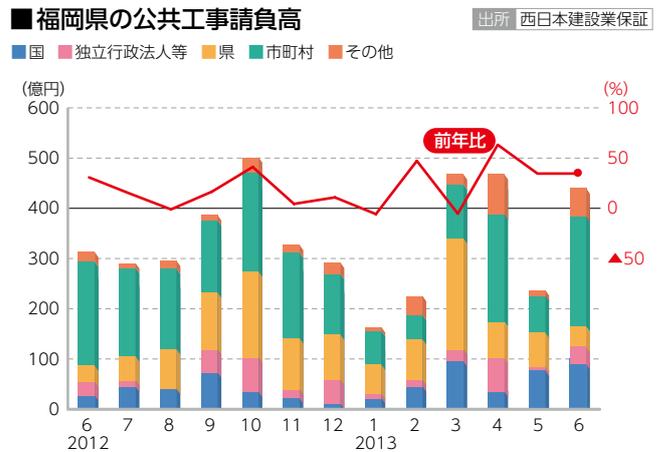
貸家は減少したものの、消費税増税を意識した駆け込み着工により、「分譲」が前年を大きく上回る等、堅調に推移しています。



4.公共工事 | 好調に推移している

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比11.2%増の776件、金額が前年同月比36.7%増の428億円となりました。

発注者別では、高速道路関連の大型案件があった「独立行政法人等」や、病院新築工事があった「その他の公共的団体」が前年から増加する等、好調に推移しています。



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに2ヵ月連続で前月を下回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比36.8%減の24件、負債総額が同36.6%減の約22億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに2ヵ月連続で前月を下回りました。



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 回復に向けた動きが見られる

生産活動は、スマートフォン向けの半導体集積回路の増産により電子部品・デバイスが上昇する等、回復に向けた動きが見られます。

住宅建設は好調を維持している他、大型小売店販売額も主力の衣料品・飲食料品が前年を上回る等、堅調に推移しています。公共工事は、大型案件の発注があり前年を大幅に上回りました。

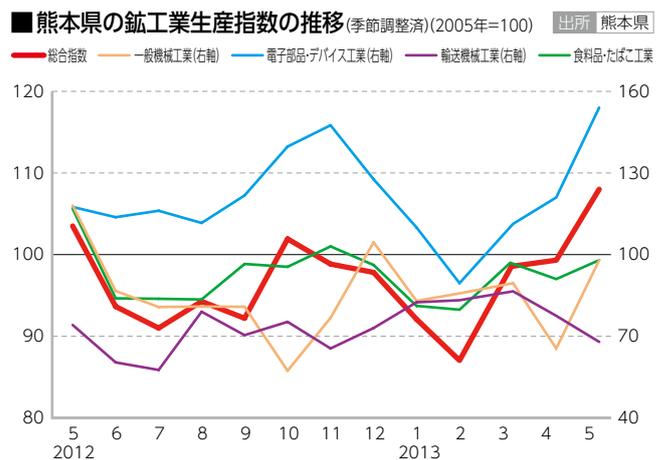
熊本県の景気は、好調な住宅建設や公共工事に加えて、生産や消費も増加する等、回復に向けた動きが見られます。

(松永 圭史)

1.生産活動 | 回復に向けた動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比9.9%上昇の107.9となり、3カ月連続で上昇しました。

主要業種では、スマートフォン向けの半導体集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は回復に向けた動きが見られます。



2.大型小売店 | 堅調に推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.8%増の132億円となりました。

夏物の衣料品が好調だったことに加え、飲食料品が前年を上回る等、消費は堅調に推移しています。



3.住宅建設 | 好調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.9%増加の1,232戸となりました。

「持家」「貸家」が増加する等、消費税増税を意識した駆け込み着工により好調に推移しており、前月比では5ヶ月連続で増加しました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 好調に推移している

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比45.2%増の540件、金額が同130.0%増の259億円となりました。

発注者別では、橋梁工事等の大型案件のあった「県」が大幅に前年を上回る等、好調に推移しています。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



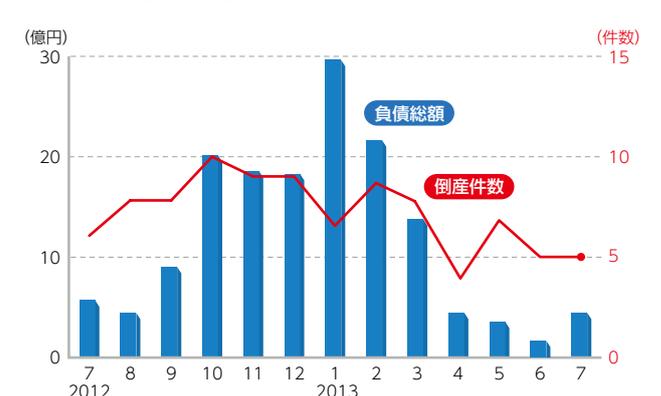
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準で推移

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比16.7%減の5件、負債総額が同23.9%減の約4億円となりました。

建設業で1億円以上の倒産があったものの、負債総額、件数ともに低水準で推移しています。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

生産活動は、火力発電所等のプラント向けボイラーが増産となった一般機械が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。

大型小売店販売額は、主力の衣料品、飲食料品ともに前年を上回る等、堅調に推移しています。住宅建設は堅調に推移しています。

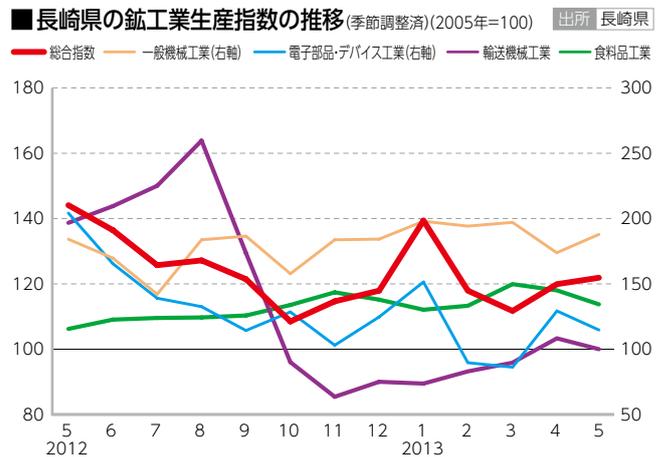
長崎県の景気は、生産に持ち直しの動きが見られる他、消費や住宅投資が堅調に推移する等、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

(松永 圭史)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は122.2と前月比1.7%上昇しました。

主要業種では、火力発電所等のプラント向けのボイラーが増産となった一般機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。



2.大型小売店 | 堅調に推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比5.9%増の96億円となりました。

昨年末から大型スーパーが相次いで開店した効果の継続により、主力の衣料品、飲食料品ともに前年を上回る等、消費は堅調に推移しています。

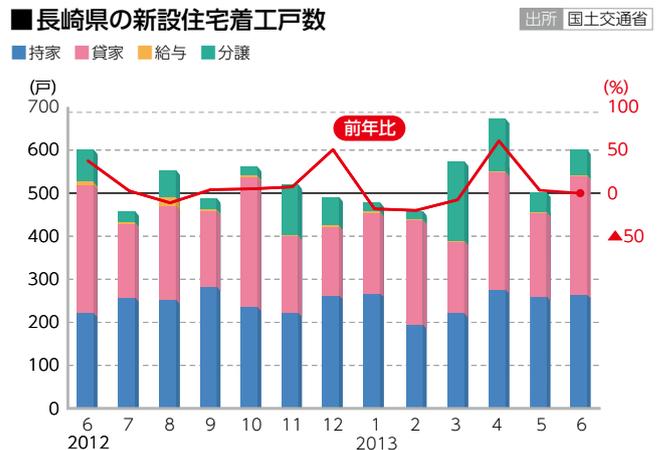




3.住宅建設 | 堅調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、604戸と前年同月比0.5%増加しました。

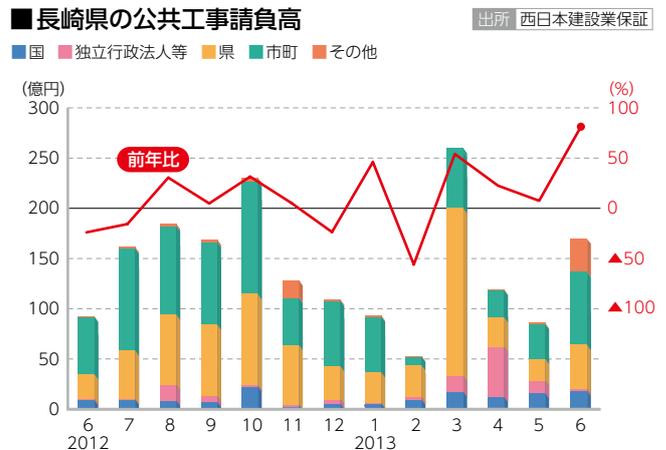
「分譲」が前年から減少したものの、消費税増税を意識した駆け込み着工により「持家」「貸家」が前年を上回る等、堅調に推移しています。



4.公共工事 | 好調に推移している

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比17.6%増のは334件、金額が同82.3%増の168億円となりました。

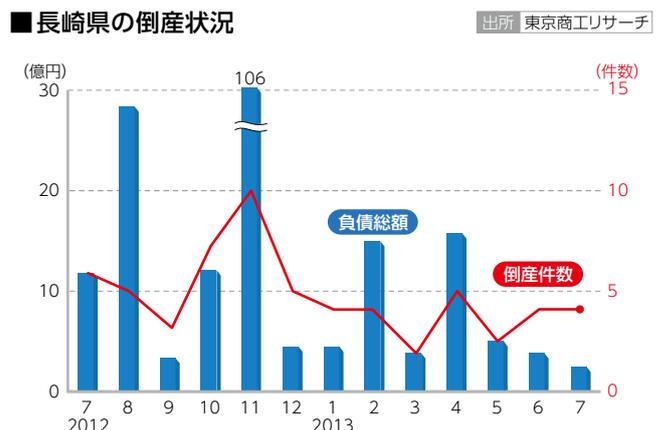
発注者別では、学校新築工事の発注があった「県」や、病院新築の大型案件があった「その他の公共的団体」が前年を上回る等、好調に推移しています。



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準で推移

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同82.1%減の約2億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準で推移しています。



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

生産活動は、工作機械が増産となった一般機械が上昇する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

住宅建設は、堅調に推移しています。大型小売店販売額は、高額品の販売が好調となる等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

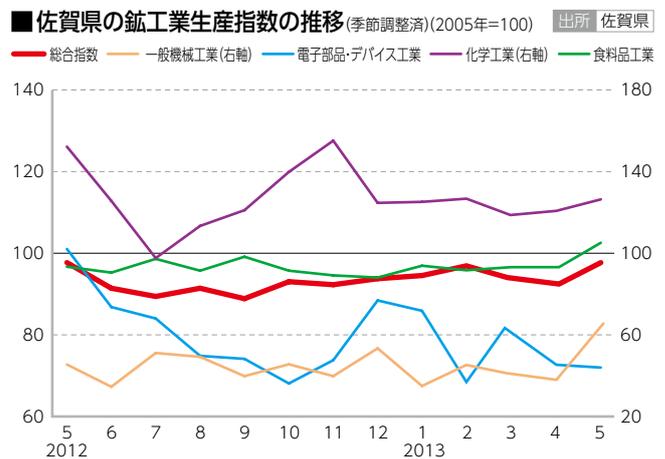
佐賀県の景気は、生産や消費に緩やかな持ち直しの動きが見られる他、住宅建設が堅調に推移する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

(松永 圭史)

1. 生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は96.6と前月比5.8%上昇しました。

主要業種では、金属工作機械の生産が増加した一般機械が上昇した他、食用アミノ酸が増産となった食料品が上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが見られます。



2. 大型小売店 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

6月の大型小売店販売額は、前年同月比0.9%増の54億円となりました。

衣料品・飲食料品ともに前年並みだったものの、高額品の販売が好調となる等、消費は緩やかな持ち直しの動きが見られます。





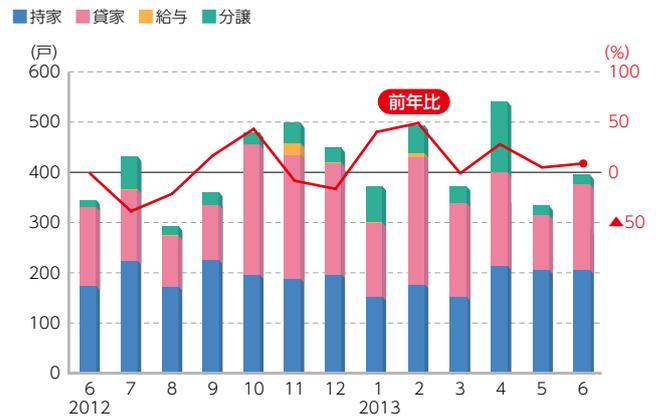
3.住宅建設 | 堅調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、394戸と前年同月比14.2%増加しました。

消費税増税を意識した駆け込み着工により「持家」「貸家」「分譲」が増加する等、堅調に推移しています。全体では6ヵ月連続で前年を上回っています。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



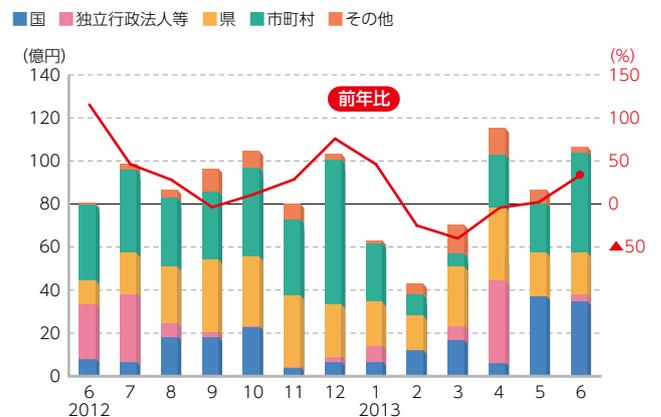
4.公共工事 | 持ち直しの動きが見られる

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比19.5%増の239件、金額が同35.4%増の109億円となりました。

発注者別では、学校改修等の大型案件があった「市町村」が前年を大きく上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



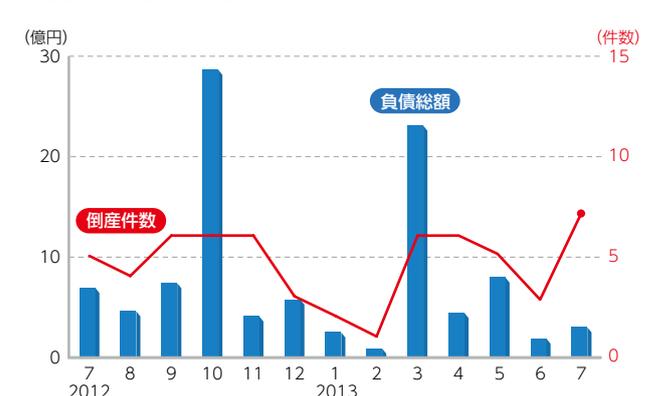
5.企業倒産 | 負債総額は低水準で推移

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比40.0%増の7件、負債総額が同50.9%減の約3億円となりました。

化学製品卸売業で1億円以上の倒産があったものの、負債総額は低水準で推移しています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

生産活動は、半導体集積回路(汎用)の減産により電子部品・デバイスが低下する等、一部に弱さが見られます。

大型小売店販売額は、主力の衣料品・飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、好調に推移しています。

大分県の景気は、生産に一部弱さが見られますが、消費に持ち直しの動きが見られる他、住宅建設、公共工事が好調に推移する等、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

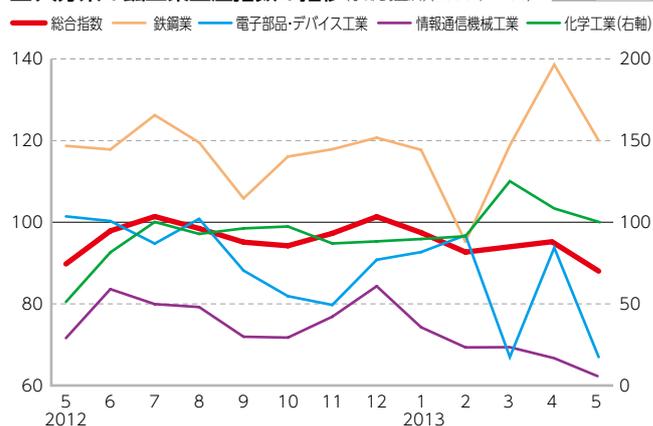
(松永 圭史)

1.生産活動 | 一部に弱さが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は86.7と前月比8.8%低下しました。

主要業種では、半導体集積回路(汎用)が減産となった電子部品・デバイスが低下した他、デジタルカメラの生産が減少した情報通信機械が低下する等、生産は一部に弱さが見られます。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100) 出所 大分県



2.大型小売店 | 持ち直しの動きが見られる

6月の大型小売店販売額は、前年同月比2.8%増の94億円となりました。

夏物の衣料品が好調だったことに加え、飲食料品が前年を上回る等、消費は持ち直しの動きが見られます。

■大分県の大型小売店販売額

出所 九州経済産業局





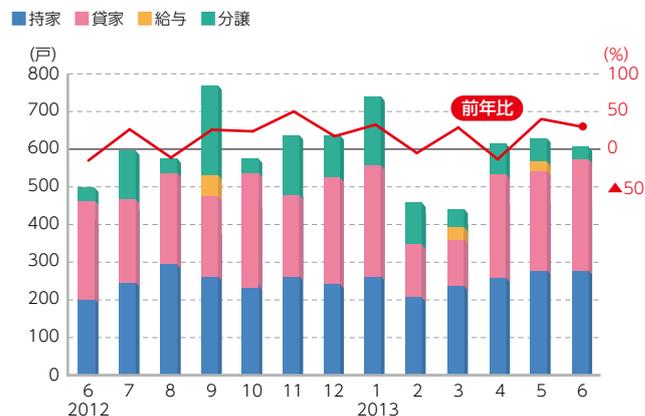
3.住宅建設 | 好調に推移している

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比22.6%増の607戸となりました。

消費税増税を意識した駆け込み着工により、「持家」「貸家」「分譲」が前年を上回る等、好調に推移しています。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 好調に推移している

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比107.5%増の444件、金額が同69.5%増の147億円となりました。

発注者別では、東九州道関連工事(トンネル新設等)の大型案件があった「国」が前年を大きく上回る等、好調に推移しています。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



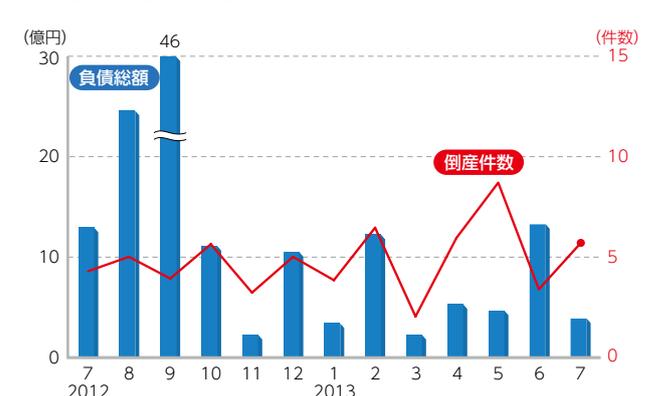
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比50.0%増の6件、負債総額が同67.6%減の約4億円となりました。

土木工事業で約2億円の倒産があったものの、負債総額、件数ともに概ね低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

生産活動は、焼酎等が増産となった食料品が上昇する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

大型小売店販売額は、高額品の販売が好調となる等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は、前年を下回りましたが、着工数増加に向けた動きは継続しています。公共工事は前年を上回りました。

宮崎県の景気は、生産に緩やかな持ち直しの動きが見られる他、消費、公共工事が増加する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

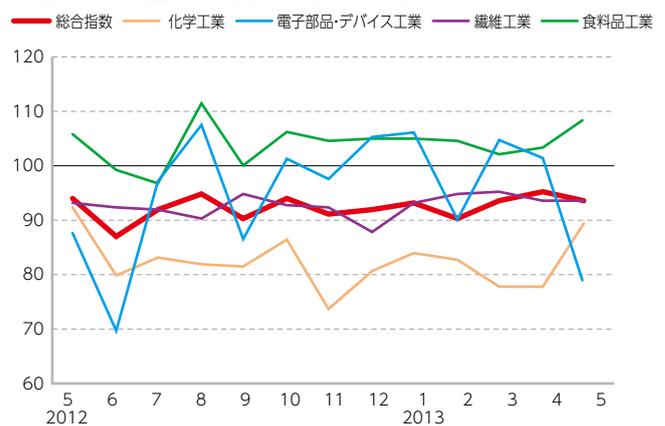
(松永 圭史)

1.生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.6と前月比3.1%低下しました。

主要業種では、焼酎等の生産が増加した食料品が上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが見られます。

■ 宮崎県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整済)(2005年=100) 出所 宮崎県



2.大型小売店 | 持ち直しの動きが見られる

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.5%増の68億円となりました。

主力の衣料品が前年を上回った他、高額品の販売が好調となる等、消費は持ち直しの動きが見られます。

■ 宮崎県の大型小売店販売額

出所 九州経済産業局





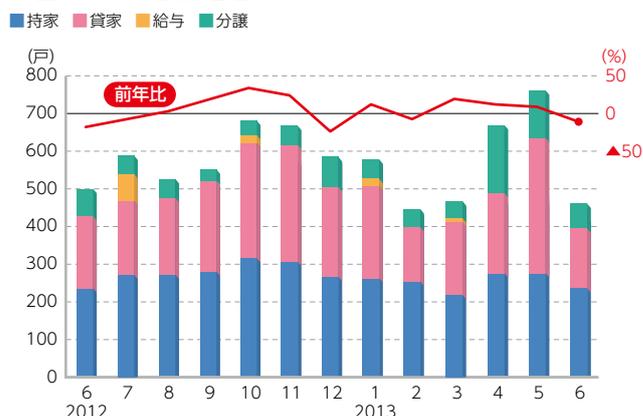
3.住宅建設 | 着工数増加に向けた動きは継続

6月の新設住宅着工戸数は、460戸と前年同月比8.7%減少しました。

「持家」「分譲」等、全ての項目で前年を下回ったものの、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)が前年を上回る水準で推移しており、着工数増加に向けた動きは継続しています。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 | 持ち直しの動きが見られる

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比31.1%増の422件、金額が同19.4%増の152億円となりました。

発注者別では、ごみ焼却施設建設工事等の大型案件があった「市町村」が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



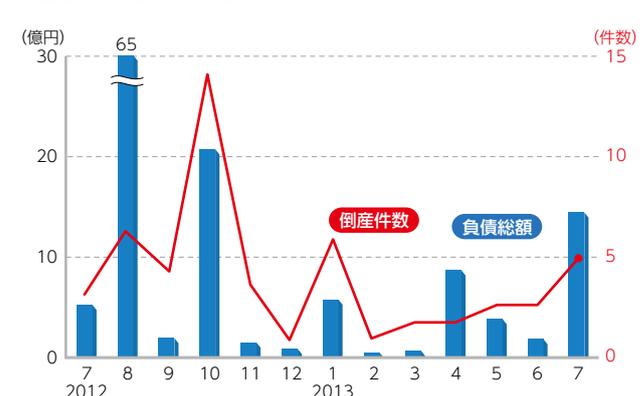
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%増の5件、負債総額が約3倍の約15億円となりました。

食品スーパーで12億円の大型倒産が発生し、負債総額は前年を大幅に上回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

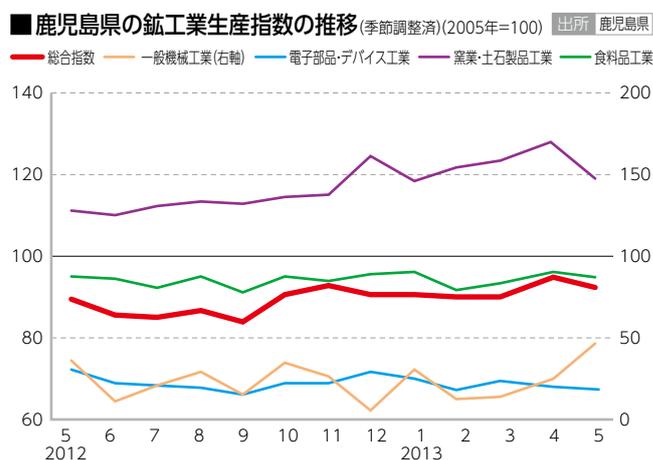
生産活動は、半導体製造装置の増産により一般機械が上昇する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。大型小売店販売額は、主力の衣料品・飲食料品が前年を上回る等、持ち直しの動きが見られます。住宅建設は前年を下回りましたが、着工数増加に向けた動きは継続しています。公共工事は好調に推移しています。鹿児島県の景気は、生産、消費、公共工事が増加する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。

(松永 圭史)

1.生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.1と前月比3.8%低下しました。

主要業種では、半導体製造装置等が増産となった一般機械が上昇する等、緩やかな持ち直しの動きが見られます。



2.大型小売店 | 持ち直しの動きが見られる

6月の大型小売店販売額は、前年同月比5.8%増の125億円となりました。

主力の衣料品・飲食料品ともに前年を上回った他、高額品の販売が好調となる等、消費は持ち直しの動きが見られます。



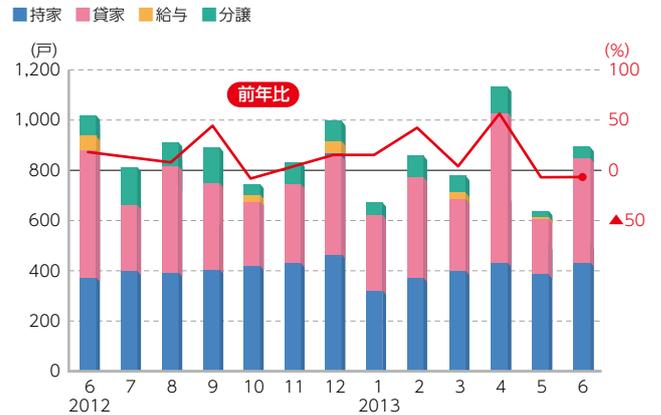
3.住宅建設 | 着工数増加に向けた動きは継続

6月の新設住宅着工戸数は、904戸と前年同月比11.8%減少しました。

前々月の着工数増加の反動減により前年を下回ったものの、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数(戸建)が前年を上回る水準で推移しており、着工数増加に向けた動きは継続しています。

鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



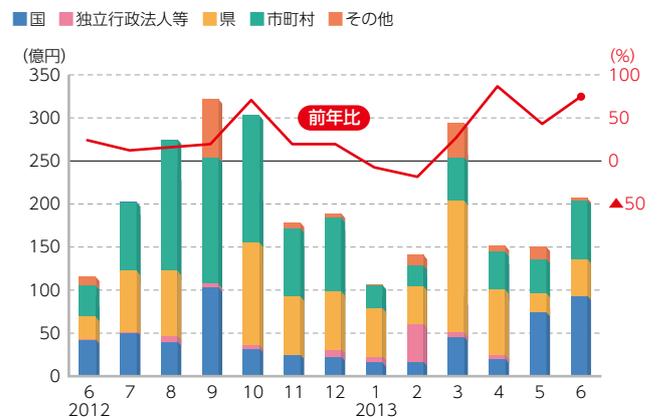
4.公共工事 | 好調に推移している

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比37.5%増の568件、金額が同71.1%増の205億円となりました。

発注者別では、病院関連施設新築工事の大型案件があった「市町村」が増加する等、好調に推移しています。

鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を上回る

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比8.5倍の17件、負債総額が同7.3倍の約17億円となりました。

食品製造販売業で約4億円の倒産が発生した他、運送業で1億円以上の倒産が2件発生する等、負債総額は前年を大幅に上回りました。

鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

